

# カレッジ通信

智辯学園奈良カレッジ小学部  
令和4年度 6月号  
令和4年6月16日発行

## 6月

梅雨の季節となり、雨の日も増えてきました。それでも晴れた日には、多くの児童たちが屋外に出て元気に遊んでいます。コロナ予防を考えてか、最近、児童たちが中庭で「しっぼ鬼」をしている姿を見るようになりました。

校内は、いつも児童たちの元気な声と明るい笑顔で、活力に満ち溢れています。今後、気温も上がり、湿度も高くなり、蒸し暑い日もあると思いますが、コロナ対策はもちろん熱中症対策も含めて、児童たちの健康管理には十分気を配っていきたいと思っています。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡がりは少し落ち着いてきた中、学校行事については感染対策の徹底と工夫を凝らして実施しています。

5月には各学年が遠足に出かけました。プール実習も例年通りの形で実施しました。また、変則的な形ではありましたが授業参観と保護者対象林間・臨海学校説明会も実施することができました。いよいよ6月から7月にかけては、2学年ずつ林間・臨海学校に出かけられることは何よりの喜びです。

「学校」は、児童たちが、しっかり学び、知識を身につける場所です。しかし、それだけが大切なわけではありません。集団生活を通して、思いやりの心や感謝の心、人との関わり方や規範意識などを育む貴重な体験ができる場です。コロナについてはまだまだ油断はできませんが、状況を注視しながら、できるだけ学校行事を実施し、児童たちには、自分の五感をフルに働かせていろいろなことが学べるような体験をたくさん積み重ねてやりたいと考えています。

保護者の皆様には、今後とも温かいご理解とご協力をお願いいたします。

## 6・7月の学校行事

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
6	17	金	4年プール	7	1	金	↑ 1・2年林間学校(曾爾)
	18	土	親子体験会B-②		2	土	↓
	19	日			3	日	
	20	月	感謝祭・永年勤続者表彰 育友会実行委員会		4	月	
	21	火	児童会集会		5	火	
	22	水			6	水	↑ 5・6年臨海学校(宮津)
	23	木			7	木	
	24	金	↑ 3・4年林間学校(吉野)		8	金	↓
	25	土	↓		9	土	週休日
	26	日	子どもの学びフェスタ		10	日	
月	27	月		月	11	月	
	28	火			12	火	
	29	水			13	水	
	30	木			14	木	歯科検診
					15	金	感謝祭
				16	土	入試説明会	

## カレッジ農園

今年もカレッジ農園では様々なものを育てています。いくつか紹介します。



1年生のサツマイモです。  
大きなお芋ができるよう、一生懸命お世話を頑張っています。



4年生が先日、田植えを行いました。  
みんな体中、泥だらけで頑張りました。



6年生のジャガイモです。  
そろそろ収穫してもいい時期になりました。



5年生のヘチマです。  
どのように育っていくのか、今から楽しみです。



2年生の夏野菜です。  
キュウリ、ナス、トマトの中で、好きなものを育てています。



3年生のキャベツです。  
モンシロチョウと戦っています！

## 春の遠足(4年生)

5月19日(木)に4年生が春の遠足に行きました。雨天延期のため、一週間遅れての遠足でしたが、大変良い天候の下、関西サイクルスポーツセンターで、楽しい1日を過ごすことができました。



## 水泳実習(低学年)

5月30日(月)～6月1日(水)に1～3年生がアイランド香芝スポーツクラブで水泳実習を行いました。水泳教室のコーチから優しく丁寧に指導していただいたおかげで、児童たちは楽しみながら、自分自身の泳力を向上することができました。高学年の様子は次号にて掲載いたします。



●「春の遠足」「水泳実習」は本校ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。



## 令和4年度 児童会

5月18日(水)の感謝祭で、児童会役員任命式を行いました。

これから一年間、各委員会としっかり連携しながら、全児童の先頭に立って学校を引っ張っていく存在になるよう頑張りたいと思います。



各委員会の委員長・副委員長

委員会	委員長	副委員長
環境美化	森本 侑世 (6-2)	吉田 航基 (6-2) 山本 遥 (5-1)
新聞	宮川 望 (6-2)	高橋 零月 (6-1) 高田 美玖 (5-2)
図書	前田 桃歌 (6-1)	金村 祐輝 (6-2) 阪下 遥斗 (5-1)
風紀	谷本 遼太 (6-1)	奥村 雅晃 (6-2) 日高 峻吾 (5-1)
放送	船野 葵 (6-1)	小倉 亜彩日 (6-2) 沖 心和 (5-2)
保健体育	鈴木 ともか (6-2)	大原 一士 (6-1) 中村 琉正 (5-2)

## 令和4年度 児童会 (代表委員会)

会長	可兒 馨和子 (6-2)
副会長	柴田 凛 (6-1) 武田 鉄弘 (5-1)
書記	藤田 清音 (6-1) 米田 優 (5-1) 高尾知 奏良 (5-2)
会計	亀多 時成 (6-2) 山口 怜愛 (5-2)

## 令和4年度 育友会

本年度の育友会役員の皆様、並びに、各組実行委員の皆様をご紹介いたします。旧役員・実行委員の皆様には心より感謝しますとともに、新役員・実行委員の皆様にはこれから一年間、いろいろとお世話をお掛けしますが、何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### 育友会役員 【敬称は略させていただきます】

役職	保護者名	児童在籍クラス
会長	和田 修志	5-1、3-1
副会長	原 博之	6-2
副会長	那和 祥史	5-1
書記	金村 政在	6-2、3-2
会計	松井 邦彦	4-1、1-1
会計監査	北詰 高太郎	5-2
会計監査	馬谷 昌範	4-2、2-2

★ 書記として中川教頭が、会計として安田事務長が、学園よりお手伝いいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 各組実行委員 【敬称は略させていただきます】

1-1	元田 善規	吉田 誠秀	4-1	石橋 輝一	中森 洋之
1-2	玄野 博行	塚原 健大	4-2	高見 学	野村 一教
2-1	茨木 聡史	山本 純也	5-1	米田 豊高	吉田 昌義
2-2	土居 良匡	柳本 裕昭	5-2	角田 真一	田中 誠之
3-1	菅 愛作	藤原 賢三	6-1	大原 教禎	谷本 光司
3-2	大塚 晃司	亀井 聡	6-2	徳原 哲豪	宮川 剛

## 子どものマスク着用について

5月末に、文部科学省から「子どものマスク着用について」通知がありました。熱中症防止の観点も踏まえ、以下の場合、マスク着用の必要はないとのことです。

- ①屋外で、人との距離が確保できる場合、あるいは、人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合
- ②屋内で、人との距離が確保でき会話をほとんど行わない場合
- ③学校生活において屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際

基本的には、本校でも児童のマスク着用についてはこの通知に従って児童を指導してまいります。ただし、登下校について、バスや電車の中では冷房が入っており、熱中症の心配もないので、引き続きマスクを着用するように指導しています。

児童自身が、人との距離や状況を判断することは、難しいことかもしれません。しかし、自身の健康は、自身で守れるようになるため、学校でも児童と一緒に考えながら指導を進めてまいります。ご家庭でもご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、厚生労働省・文部科学省からの「子どものマスク着用について」のチラシをホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

### 児童募集に関わってのお願い

今後下記の予定でブース出展や説明会を行います。たくさんの方が参加していただくと幸いです。お声がけの程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 子どもの学びフェスタ

令和4年6月26日(日) 場所：奈良県コンベンションセンター

#### 入試説明会

令和4年7月16日(土) 場所：本校

### 児童会会長 所信表明

#### 6年2組 可兒 馨和子

今年度、児童会会長になりました、可兒 馨和子です。

今年度は、「一人一人が主役」をスローガンに、1年生から6年生の小学部全体で様々な活動に取り組み、小学部全体をよりよくしていきたいと考えています。

具体的な取り組みとして、1つ目は「挨拶」をしっかりとすることに力を入れたいと考えています。皆さんは、登下校の時に挨拶はできていますか。では、普段廊下等で先生方やお客さんとすれ違った時にはしていますか。挨拶は、お互いにかげあうことで、自分だけでなく挨拶をした相手も元気にさせてしまう魔法の力があります。今年度は、「挨拶運動」を行い、学校全体を元気で明るい場所にしたいと考えています。

2つ目は、SDGsに関わる活動を増やしていきたいと考えています。昨年度、私たち6年生は、給食の残飯を減らす活動をしていました。今年度は、皆さん一人一人ができる活動を委員会から提案し、小学部全体で活動していきたいと思っています。SDGsと言っても、身近にできることもあります。例えば、自分の持ち物を大切にひとつの物を長く使ったり、落とし物を減らしたりすることもSDGsに繋がります。つまり、一人一人の意識が大切になります。現在、環境美化委員が取り組んでいる紙ゴミの回収についても、皆さんが捨てている紙がきちんと再利用できるものかどうかを一人一人意識することが大切です。その他には、カレッジの森も今は自然豊かな状態ですが、そのまま放置しておけば荒れてしまいます。各学年で取り組むことができることを私たちが考え、活動していくことで、いつまでも使えるカレッジの森にしていきたいと考えています。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大については、まだ油断はできません。感染防止に気をつけながら、できる活動を積極的に進めていきたいと思っています。私たちが中心となって、小さなことから一つずつ始めていきたいと考えていますので、1年間、よろしくお願い申し上げます。